

新しい動物園の姿

- (1) 子ども達が動物とふれあい、命の尊さを大人と一緒に学ぶことができる動物園
- (2) 人にも動物にもやさしい動物園
- (3) 動物本来の生態を観察できる動物園

① ビジターセンター


旅の入口、まなびの中心



動物園の入口「ビジターセンター」。「親子動物教室」などによる環境教育機能や、「動物工作教室」などによるレクリエーション機能を持った屋内空間において、様々な取組を実施し、来園者をワクワクさせたまま、動物たちとの出会いの旅へ送り出します。

② ふれあいエリア

ぬくもりで感じる命の尊さ



動物たちとの出会いの旅で、まず出迎えるのは、モルモットたちとのふれあい・ポニーの乗馬体験ができる「ふれあいエリア」です。ふれあい体験により、動物にさわって分かる心臓の鼓動や体のぬくもりなどを通じ、命ある生物たちを身近に感じることができます。



③ 草原エリア

動物本来の生態が、ここに



ふれあいエリアを抜けると「草原エリア」に突入です。はじめにゾウが出迎えた後、草原・水辺など、様々なシーンが高低差のある敷地のなかで展開されます。動物たちはそれぞれの特徴的な行動を生き活きと見せてくれることでしょう。

④ 森林エリア

山の都で知る、森の生物の営み



ブリッジを渡れば「森林エリア」です。テナガザルが木々を跳び回るなど、動物がダイナミックに暮らす姿を様々な角度から観察することができます。また「遊亀」の名のおりカメを中心とした爬虫類や、木々の中で賑やかにおしゃべりする鳥類も仲良く一緒に暮らします。

⑤ 水辺エリア

ユニークな水の住人たち



動物園の旅も終盤、激アツな甲府の動物園をクールに冷やす「水辺エリア」には、湿地・水辺・水中と、多様な環境を再現します。ペンギンが陸の上ではよちよちと歩く一方、水の中では空を飛ぶように泳ぐなど、それぞれの動物がユニークな特徴をもち、目の離せない生態を間近で観察できます。